

社会福祉法人における 計算書類の見方と財務分析の活かし方

〈日 時〉 2022年8月24日(水) 10:00~17:00 (6H)

〈主 催〉 一般社団法人 日本経営協会

〈講 師〉 日本クレアス税理士法人 大阪本部
税理士 津田 承子 氏・税理士 増田 裕介 氏

〈申込締切〉 8月10日まで

昨今の社会福祉法人制度改革や、施設数の増加に伴う法人間競争といった環境変化の中で、社会福祉法人においても経営という観点が必要となっていました。運営状況の把握のためには、客観的な数値で表される計算書類から必要な情報を読み、分析する手法を知っておくことが必要です。

本セミナーでは、まず社会福祉法人における計算書類の構成や読み方を解説した上で、いくつかの指標を用いた財務分析の手法を、演習を交えて学んでいただきます。まとめた財務分析結果の活用方法についても解説いたしますので、自法人の運営にすぐに活かしていただくことができます。

プログラム

1. はじめに

- (1) 会計の役割
- (2) 財務諸表等電子開示システムの公表情報

2. 社会福祉法人の会計

- (1) 社会福祉法人会計の根拠法令
 - 社会福祉法人会計基準省令
 - 厚生労働省関連通知、通達
- (2) 計算書類の様式、構成
 - 貸借対照表
 - 資金収支計算書
 - 事業活動計算書
- (3) 社会福祉法人会計特有の事項
 - 支払資金
 - 会計単位
- (4) 計算書類を見る【演習】

3. 社会福祉法人の財務分析

- (1) 経営指標の種類
 - 収益性
 - 安定性・持続性
 - 合理性
 - 効率性
 - 経営自立性
- (2) 財務分析【演習】
- (3) 分析結果の評価方法
 - 相対評価
 - 絶対評価
- (4) 分析結果評価のまとめ【演習】

4. 質疑応答

※サンプルデータを用いた演習を予定しておりますので、
当日は電卓をご準備ください。

講師紹介

日本クレアス税理士法人 大阪本部
税理士 津田 承子 氏

専門分野は社会福祉法人、医療法人など非営利法人が中心。平成23年の社会福祉法人会計基準(新基準)スタート時より、大阪府社会福祉協議会主催の社会福祉法人簿記講座(入門・初級編)の講師を9年間務める。また、社会福祉法人制度改革や遺贈寄附、社会福祉法人の税務調査など様々なテーマで講演の実績がある。

日本クレアス税理士法人 大阪本部
税理士 増田 裕介 氏

社会福祉法人、医療法人、NPO法人等非営利法人を中心に関与。平成27年から顧客向けセミナーを担当し、税制改正や消費税軽減税率といった経理担当者が知つておくべき事項の講演を行っており、令和2年から関西学院大学医療機関事業承継の講師を務める。また、令和3年11月にMMPG会員事務所向けに「社会福祉法人指導監査事例集の解説(法人監査・施設監査)」を行った。

申込要領

〈参加料〉 1名につき 本会会員 27,500円 一般 30,800円 (消費税込)

* 講座のテキスト資料到着後(約開催5営業日前)のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なく欠席の場合も100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

〈受講要領〉

- ・本セミナーはZoomウェビナー形式ですので、**カメラ・マイク不要です。**
当日の質疑はQ&Aツール(使用方法はZoom受講要領参照)にて承ります。
- ・本会ホームページ上で【WEB申込】をお願いします。
追って、参加券、請求書、Zoomでの受講要領をお送りいたします。
- ・資料は開催の1週間前、視聴URLは3営業日前を目途にお送りいたします。

〈留意事項〉

- * 視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- *著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。
- * Zoom接続環境(パソコン、有線およびWi-Fiのインターネット回線を推奨)をご準備ください。
- * ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等について、返金できかねますのでご了承ください。

WEB申込の方法

- ① 当協会ホームページにアクセス
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー/講座」を選択
- ③ 「NOMA 公開セミナー/行政管理講座検索画面」をクリック

NOMA 公開セミナー/行政管理講座 検索画面
- ④ フリーワード欄に講座名の一部を入力して検索
- ⑤ お申込み講座のページを開いて、そのページ内でWEB申込